

第17回 2024ニッポンの保育 フォーラム

参加費
無料

〈お申込み順〉

テーマ

今こそ語ろう！保育・教育の質の「本質」

日時 ▶ 2024年
2月13日(火)
13:30~17:30
【当日受付時間】13:00-13:30

会場 ▶ 日比谷研修センター 東京都千代田区有楽町1-2-2
東宝日比谷ビル6階
地下鉄各線日比谷駅 A5出口徒歩1分 JR有楽町駅日比谷口 徒歩4分
ZOOM LIVE 同時生配信

—参加者受付中—

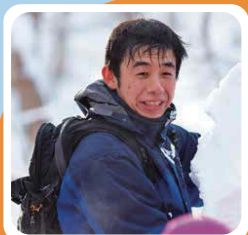


会場でのご参加
希望者はこちら
(定員:80名)



オンラインのご参加
希望者はこちら
(定員:500名)

一般社団法人日本こども育成協議会では第17回フォーラムを開催することになりました。日本では少子高齢化が予測を上回る速度で進行している中、世界では気候変動、各地で起こる紛争など、解決しなければならない様々な状況に直面しております。変わりゆく時代の中で、子どもたちが育つために、今こそ保育・教育の質の「本質」をみんなで考え、語りあいたいと思います。今年もハイブリット式での開催となります。皆さまからのご参加のお申込みをお待ちしております。



第1部 13:40~15:10

見ること、見られること。
写真が語る保育の本質

講師：宮武 大和 (札幌トモエ幼稚園)

北海道札幌市、学校法人創造の森学園 札幌トモエ幼稚園・主幹教諭。子どものころに海・山・川・街で毎日遊んで暮らした経験をこれからの子どもたちにも手渡したいという思いで保育者となる。「幼稚園」という場を核に子育てで家庭がつながるコミュニティづくりに取り組みながら子どもたちの日々の生活を撮影し保育雑誌への写真提供や原稿執筆も行っている。共著書に『子どもの育ちと環境』(ひとなる書房2008)がある。北海道大学大学院教育学研究 院附属子ども発達臨床研究センター 学外研究員。公益社団法人こども環境学会 評議員。

第6回フォトコンテスト

テーマ：『保育現場の魅力の再発進』

- 部門：①保育部門「見て見てうちの園の保育の様子！」
②保育者部門「保育に奮闘中の1コマです！」
③園児部門「園児のこんな瞬間捉えました！」

各賞の発表

協力：グレートアース株式会社

お申込み

※日本こども育成協議会HPより事前予約が必要になります(お申込み先着順)

主催：一般社団法人 日本こども育成協議会
お問合せ：TEL03-5155-0970
(平日9:00~17:00)



一般社団法人
日本こども育成協議会
Japan Child Upbringing Conference

(注) 当フォーラムは茂木先生のYoutubeでも配信されます。予めご了承の上、ご参加のほどお願い申し上げます。

第2部 15:40~17:10

脳科学者が思う、保育・教育のこと

講師：茂木 健一郎 (脳科学者/理学博士)

脳科学者。1962年10月20日、東京生まれ。ソニーコンピュータサイエンス研究所上級研究員。東京大学大学院特任教授(共創研究室、Collective Intelligence Research Laboratory) 東京大学大学院客員教授(広域科学専攻)。屋久島おおぞら高校校長。東京大学理学部、法学部卒業後、東京大学大学院理学系研究科物理学専攻課程修了、理学博士。理化学研究所、ケンブリッジ大学を経て、現職。

脳活動からの意識の起源の究明に

取り組む。2005年、『脳と妄想』(新潮社)で

第4回小林秀雄賞を受賞。2009年、『今、ここからすべての場所へ』(筑摩書房)で第12回桑原武夫学芸賞を受賞。近著に『ケオリアと人工意識』(講談社)。IKIGAIに関する英語の著作が、世界31カ国、29の言語で翻訳出版される。2022年4月には、二冊目の英語の著作The Way of Nagomi(「和みの道」)が出版された。

